



9月26日 親子つり大会 ～NPOウイング本庄～

毎年恒例となり、第8回目となる親子つり大会。この大会は、制限時間内に釣った魚の大きさを競い合うもので、NPOウイング本庄が中心となって行い、地域を盛り上げています。

今年もきれいに草刈りがされた本庄蒲生川右岸河川敷で行われ、町内外から約100名が参加しました。

制限時間終了後、大物を釣った大物賞などの表彰式とおいしい豚汁の振る舞いがあり、大会は大変にぎやかなものとなりました。



10月7日 山陰海岸初の水中写真集 『Tottori Blue』を贈呈 中谷英明さん

鳥取市在住の中谷英明さんが、10月に発行した山陰海岸初の水中写真集『Tottori Blue』の贈呈に来町されました。この写真集の撮影場所は、ほとんどが城原海岸周辺。スノーケリング等により撮影した菜種五島洞窟景観や生き物など約120カットを掲載しています。これを見れば、「こんな素敵な世界が近くにあるなんて…」と岩美のすばらしさを実感できること間違いなし。

この写真集は、岩美町観光会館・渚交流館などで取り扱っています。



9月26日 一寸法師の館 10周年記念イベント

今年で一寸法師の館が開館10周年。『「一寸法師の館」10周年記念イベント』が開催されました。餅まき、おわんカフェ、ふるさと音楽会などの楽しい催し物に町内外から約500人が訪れ、10周年をお祝いしました。



10月8日 トップアスリートを 間近に！ キッズアスリート・プロジェクト 夢の陸上キャラバン隊

開校10周年を迎えた岩美南小学校。その記念イベントとして『キッズアスリート・プロジェクト 夢の陸上キャラバン隊』がやってきました。これは、陸上の楽しさを小学生に伝えるために(財)日本陸連が開催しているもので、南小の全校児童と北・西小の4～6年生が参加しました。

2009世界選手権ベルリン大会やり投げ銅メダリストの村上幸史選手をはじめ、短距離、ハードル、走り幅跳び、十種競技の選手計6名に参加してもらい、競技実演の見学、実技指導を受けたほか、選手を交えた代表チームによるリレーを行い、交流を深めました。



10月13日 岩美町「わがまちの宝」 ～ずっと守っていききたい 伝えていきたい～ 写真コンテスト審査会

5月から9月まで募集しておりました後世へ伝え残したい「岩美町の宝」を題材とした岩美町「わがまちの宝」写真コンテスト。本気でチャレンジ部門・気軽にチャレンジ部門の二部門に、合わせて74名98作品の応募がありました。その審査会が各地区自治会・岩美町観光協会・岩美町商工会の代表者計11名を審査員として行われ、本気でチャレンジ部門・気軽にチャレンジ部門の各9点の入賞作品が決定しました。どの作品も大変な力作でした。

入賞作品は、岩美町中央公民館等の町内施設で展示されるほか、各種PRチラシに掲載される予定です。(広報いわみには、1月号で紹介させていただく予定です。)